

# 連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.220 (2010年5月25日)

発行人・小松義明 編集人・齋藤英司

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

徳島県労働福祉会館6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL [info@tokushima.jtuc-rengo.jp](mailto:info@tokushima.jtuc-rengo.jp)

すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう

5月26日(水) 四国ブロック2010年度最賃委員学習会(観音寺市)

27日(木) 男女賃金格差解消に向けた学習会(東京)

28日(金) 全国男女平等参画推進委員長会議(東京)

労働福祉会館第40回通常総会 10時30分(労館502号)

労働者福祉協議会第26回総会 13時30分(労館502号)

当面の  
日程

## 参院選勝利に向け、政治研修会開催

の必要性を『希望と安心の社会キャンペーン』などを通じて、全力を挙げて取り組んでいくので、更なるご支援をお願いします」とあいさつ。

続いて、講座1として「法令遵守の政治活動・選挙運動」について、民主党・半坂経理部長から、きわめてあいまいな区分となっている「選挙運動」「政治活動」や連座制の危険を避けるため、過去の事例をもとに詳しく説明を受けた。

講座2では、民主党筆頭副幹事長の高嶋良充参議院議員から「当面の政治情勢と参院選の課題」について話された。7月11日投開票が有力視されている日程については「11日になるかどうかは、まだ言える状況ではない」と語り、国会の会期延長で投開票がずれ込む可能性もあるとした。また、郵政改革法案や労働者派遣法改正案など重要法案の審議が衆参両院で残っており、現状では日程的に厳しいと報告。参院選に関しては、「民主党が60議席獲得すれば単独過半数となるが、逆風の現状では厳しい。しかし、逆風下の参院選は組織力が勝負となる。連合徳島の皆さんの力の結集により、組織内比例候補と選挙区・吉田ます子さんの勝利をお願いしたい」と話された。

講座3では、連合本部・南雲事務局長から「2010年参議院選挙の取り組み」について、特に連合組織内比例候補11人の必勝に向け、組織の総力を挙げて取り組んでいる現状報告等を受けた。

小休後、徳島選挙区の吉田ます子・連合徳島推薦候補から決意表明を受けた後、講座4として「連合徳島の具体的な取り組み」について、小松会長、齋藤事務局長から行い、連合の2010、2011重点政策実現の取り組みと連動させ、「希望と安心の社会づくりキャンペーン」を公示までの毎週土曜日に駅前街宣を実施し、参院選の活動を推進していくことが提案された。

続いて、各構成組織の参院選比例候補の取り組みを自治労(井上副委員長)、電力総連(鹿山事務局長)、電機連合(河村議長)より報告を受けた。

藤岡副会長の閉会あいさつ、最後に小松会長の音頭で団結ガンバローを三唱し、政治研修会を終了した。

終了後、17時30分から「希望と安心の社会づくりキャンペーン」街宣をJR徳島駅前で行われ、小松会長、吉田ます子連合推薦候補がマイクで訴えた。



5月15日(土)13時から「2010連合徳島政治研修会」を労館・別館ホールで開催し、各構成組織等から約120人が参加した。

集会は、加村副事務局長の司会進行で始まり、主催者を代表して小松会長は「普天間基地移転政治とカネ、高速道路新料金の問題など、民主党にとっては強い逆風となっているが、連合組織内比例候補11人全員の当選と徳島選挙区・吉田ます子連合徳島推薦候補の必勝を何としても勝ち取らなければならない。連合はすべての組合員に、有権者としての権利行使の重要性、連合の政策実現の意義とそのための政権安定

